

遠くて近い大原とびわ湖バレイ

大原の中央橋から北を眺めると、びわ湖バレイ（以下、BV）がはるか遠くに少しだけ見えます。大原と BV はどんな関係にあるのでしょうか。チョウとトンボの調査結果からわかったことの概略を、次に示しました。

まずはチョウです。

1. 両地域のチョウを比べると、種類数も個体数も大原の方が多かった。
2. 両地域で発見できた全種は 65、そのうち共通の種は 36、大原だけにしかいなかった種は 18、BV だけにしかいなかった種は 11 であった。
3. 大原では森林性のチョウが 36 種（66.7%）で草原性が 18 種（33.3%）、BV では森林性が 30 種（63.8%）で草原性が 17 種（36.2%）であった。

次はトンボです。

1. 両地域のトンボを比べると、種類数も個体数も BV の方が多かった。
2. 両地域で発見できた全種は 34、そのうち共通の種は 15、大原だけにしかいなかった種は 7、BV だけにしかいなかった種は 12 であった。
3. 大原では山地～平地の種が 10（47.6%）、丘陵地～平地の種が 6（28.6%）、流水域の種が 5（23.8%）であり、BV ではそれが 13（50.0%）、6（23.1%）、7（26.9%）であった。

この結果からどのようなことが考えられるでしょう。それでは次の展示パネルを見てください。